

会 議 録

会議の名称	西東京市図書館協議会 平成28年度第4回定例会
開催日時	平成29年3月9日（木）午後3時から5時まで
開催場所	田無公民館3階会議室
出席者	委員：小西委員、鈴木委員、川口委員、大澤委員、山村委員、長谷川委員 事務局：奈良館長、中川副館長
傍聴者	なし
議 題	1 諸報告について 2 平成29年度重点事業・実施事業について 3 その他
会議資料の名称	資料1 平成28年度第3回定例会会議録（案） 参考資料 平成29年度事業計画・実施事業 チラシ 多文化・多言語おはなし会
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会 議 内 容	
<p>会長 第4回定例会を始めます。</p> <p>（配布資料の確認、前回会議録の確認）</p> <p><u>1 諸報告について</u></p> <p>館長 12月9日の文教厚生委員会の質疑について。庁内検討部会での検討内容の説明のあと質疑が行われました。主なものは、懇談会では3館合築の検討ということで、2館合築と公民館存置は無かったのではないかと。合築複合化のコンセプトである合築による新たな付加価値については、田無駅南部地域の公共施設がなくなることについて。提言は懇談会の総意だが、付帯意見は個別の意見。中央館と地域館の違い、多世代型施設として、中央図書館については別に考えていくことが必要である。</p> <p>委員 庁内検討部会が作成した案については、懇談会の提言の4案を2案にしたということですか。</p> <p>館長 提言を踏まえ、庁内部会で検証し検討し2案を作成したものです。</p> <p>委員 以前からの請願・陳情が出ていると思いますが、審議されなかったのですか。</p> <p>館長 質疑終了後、継続審議であった請願、陳情については、陳情第26号について採択、その他のものについては賛成少数、反対多数で否決されました。</p> <p>委員 今後はどのようなスケジュールになるのですか。</p> <p>館長 市民参加条例による手続きを行う予定です。</p> <p>会長 今回の検討は、これまでの図書館協議会で議論が生かされていると思います。中央図書館について議論がされたことは良かったと思います。</p>	

館長 新座市との図書館相互利用について、負担金及び実績の報告。

会長 図書館では、隣接市町村の壁を取り払っていく利用をしていこうというのが全国的な方向で進んでいるので、取組みには注意が必要といえます。

2 平成29年度重点事業・実施事業について

会長 平成29年度の重点事業・実施事業についてお願いします。

副館長 ご説明いたします。本日お手元に参考資料として資料2をお配りしています。予算審議前ですので予定としてお話をさせていただきます。重点事業として3点あげています。子ども読書活動推進計画の推進、運営体制の見直しの検討、3館合築化の検討を予定しています。次に実施事業ですが、全部で17項目挙げそれぞれ詳細を掲載しております。主なものですが、3の図書館の情報システムの整備については(3)セキュリティゲートの入れ替えを行います。6の市民の読書活動の支援(3)「図書館だより」ですが、障害者差別解消法が施行されまして、全国的に配慮した対応が進んでおり、西東京市でも、「図書館だより」の文字が小さいことから、文字を大きくし8ページに紙面を増やしカラー化します。7の成人サービスですが、(4)については、中央図書館に健康医療情報のコーナーを作りましたので、来年度は法律情報のコーナーを作ろうと計画しております。8の(3)レファレンス記録の蓄積について、現状のフォーマットが使いづらいことから、国会図書館のレファレンス協同データベースのフォーマットを活用することを考えています。(4)の情報リテラシーの向上を図るため、今年度に引き続き、データベースの講習会と来年度は講演会も予定しています。9の児童サービスですが、第3期子ども読書活動推進計画の施策として(10)「夏休みすいせん図書」に掲載したリスト本をまとめて市内小学校に配布することや(11)絵本のリストを市内保育園や児童館だけでなく、私立保育園や幼稚園にも配布しその活用について働きかけてまいります。10のヤングアダルトサービスですが、(6)YA世代向けの講座を企画し実施してまいります。11の地域行政資料サービスにつきましても、(5)来年度は市史編纂資料の電子化に取り組んでまいります。12のハンディキャップサービスにつきましても、(6)ですが現在職員で実施している宅配について、市民ボランティアを養成して宅配サービスを拡大していく予定です。(7)多文化・多言語サービスにつきましても、今年度英語・中国語・韓国語・日本語の4カ国語で読み聞かせするおはなし会を実施します。来年度は利用案内の改訂版を作成する予定です。13の子育て支援事業ですが、(2)3歳児検診時にフォローアップ事業を行う予定です。14の子ども読書活動推進計画に基づく事業実施については、第3期の計画を具体的に進めていく施策を各担当で実施していきます。17の図書館サービスの評価につきましても、教育委員会から指摘があり、評価方法を改訂する予定です。

会長 副館長から来年度予定されている事業について説明がありました。質問はございますか。

委員 7-1(5)原爆小文庫の保存に努めるとありますが内容を教えてください。

館長 以前は下保谷図書館にあったもので、現在はひばりが丘図書館にあります。このなかには40年以上前に刷られたガリ版刷りの資料等がありますが、劣化が進んでいますので、電子化するなどの方策が必要であると考えていますので検討していく予定です。

会長 ここにしかない資料の保存については対策を講じる必要があると思います。このようにセクションしてまとめて置いてあることが大事です。

委員 9の(10)のすいせん薦図書掲載本を学校に貸出すとあるが内容については。

館長 市内小学校にすいせん図書を箱に入れて団体貸出をすることを考えています。

委員 図書館が作成したリストですか。副本で買うのですか。

館長 児童担当が毎年作成しています。副本を揃える予定です。

委員 リストにある本がすぐ手に取れるのはとても良いことだと思います。

会長 学校図書館の図書費もあると思うので、その辺の線引きについても配慮していくことが必要ではないかと思います。

館長 第3期子どもの読書活動推進計画の中で、図書館から積極的な働きかけをしていくことも必要ではないかというご意見を頂きまして、学校図書館の邪魔しないような形で支援を考えているところです。

委員 (11)の施策については、学校図書館にまとめてせいせん図書を貸し出すのはとてもいいと思います。

会長 青年期サービスがとてもいいサービスをしているので、記述がないのはいかがなものか。

委員 記述がないということは来年度実施しないということになる。

副館長 青年期サービスにおいてある資料は盛んに貸出されています。

会長 青年期サービスは入れて欲しいと思います。

館長 調整します。

会長 重点事業に関係することですが、来年度図書館運営体制の見直しの検討が始まると思いますが、組織形態の話になるので、自身の問題として、図書館職員の検討グループを立ち上げた方がよろしいと思います。

館長 現在、来年度協議して頂く内容をまとめているところです。ワーキンググループを立ち上げることはなかなか難しいところもありますので、職員の傍聴については調整したいと思います。

会長 図書館協議会は市民を意識して市民の意見を代弁できるように考えていると思いますので、図書館職員にこの場に立ち会って聞いてほしいと思います。

委員 豊島区の図書館の話を知ると、疑問に思える点もあったので、現場の職員の意見を聞くことは大事ではないかと思います。

館長 図書館協議会は館長の諮問機関ですので、直接職員と話し合いを持つ場ではないと考えます。ご希望があれば、職員の話聞く場を別に設けることはできると思います。

委員 運営体制については職員間で協議してもらう必要はあるし、その内容を協議会委員が聞いて参考にすることは十分考えられると思います。

会長 運営体制の問題を考えるということは、市民がどういう図書館を求めているかということだと思います。運営体制が決めてから変えるということは大変なことです。利用者の意見を聞くため利用者アンケートを実施することも必要かと思います。

委員 利用者登録はどのぐらいですか。

館長 登録率は約20%です。

会長 累計ではなく、単年度利用で20%は良い数字だと思います。市民意識調査では図書館に来館した市民は50%を超えていたと思います。

委員 3歳児検診のフォロー事業の詳しい内容を教えてください。

館長 健康課が防災センターで実施している検診の際に声がけさせてもらい、子どもと本を結びつける支援事業です。

委員 3歳児検診はやるのがいっぱいあり、なかなか難しいかもしれません。西東京市は地域子育て支援センターがありますから、そこへの働きかけはどうでしょう。

館長 3歳児検診で実施し検証していきたいと思います。

委員 セキュリティゲートについては、全館対象ですか、耐用年数はどのぐらいですか。

館長 全館対象です。耐用年数は10年ほどです。

委員 成人を対象とした行事を実施するとはどのような内容ですか。具体的に書いた方がよろしいかと思います。

館長 朗読会や講演会です。調整します。

委員 データベースの講習会は参加人数が少ないのですが、対応できないでしょうか。もっと台数を増やすとか、方法はあるのではないのかと思います。

副館長 複数台借りることができないので、来年度は中央図書館以外でも実施していく予定ですので、PRもしていきたいと思います。

館長 情報弱者に対するサービスとして利用者用インターネットを用意していますが、施設の制約もあり、これ以上の台数を置くことは難しいと思います。

委員 武蔵野市はカードを使用して時間が来るとスイッチが切れるようになっていました。

委員 豊島区立図書館はバーコードの管理で行っていたと思います。

会長 図書館だけですべてを対応することは無理だと思いますが、デジタル環境をサポートするのは図書館ぐらいしかないので、その点のサービスは必要とされていると思います。29年度事業計画については以上で終わります。

3 その他

会長 その他で何かありませんか。

委員 トップランナー方式について、先日の国会で総務大臣が図書館・公民館等には適応させないと明言しました。地方交付税の算定基礎に指定管理者や委託をしているとことを優先的に査定の基準にするということだったが、教育機関は入れないとなった。11/25の経済財政諮問会議に、図書館・公民館・児童館等の管理については見送るとしていたところ、先のような総務大臣の発言がありました。

館長 本日で皆さんの任期が終わります。ありがとうございました。

会長 それでは終了します。お疲れさまでした。